

さっぽろしちいきふくししゃかいけいかく あん
札幌市地域福祉社会計画2018(案)

ねんど ねんど
【2018年度～2023年度】

がいようばん
概要版

けいかく さくてい 計画の策定にあたって

さくてい しゅし 策定の趣旨

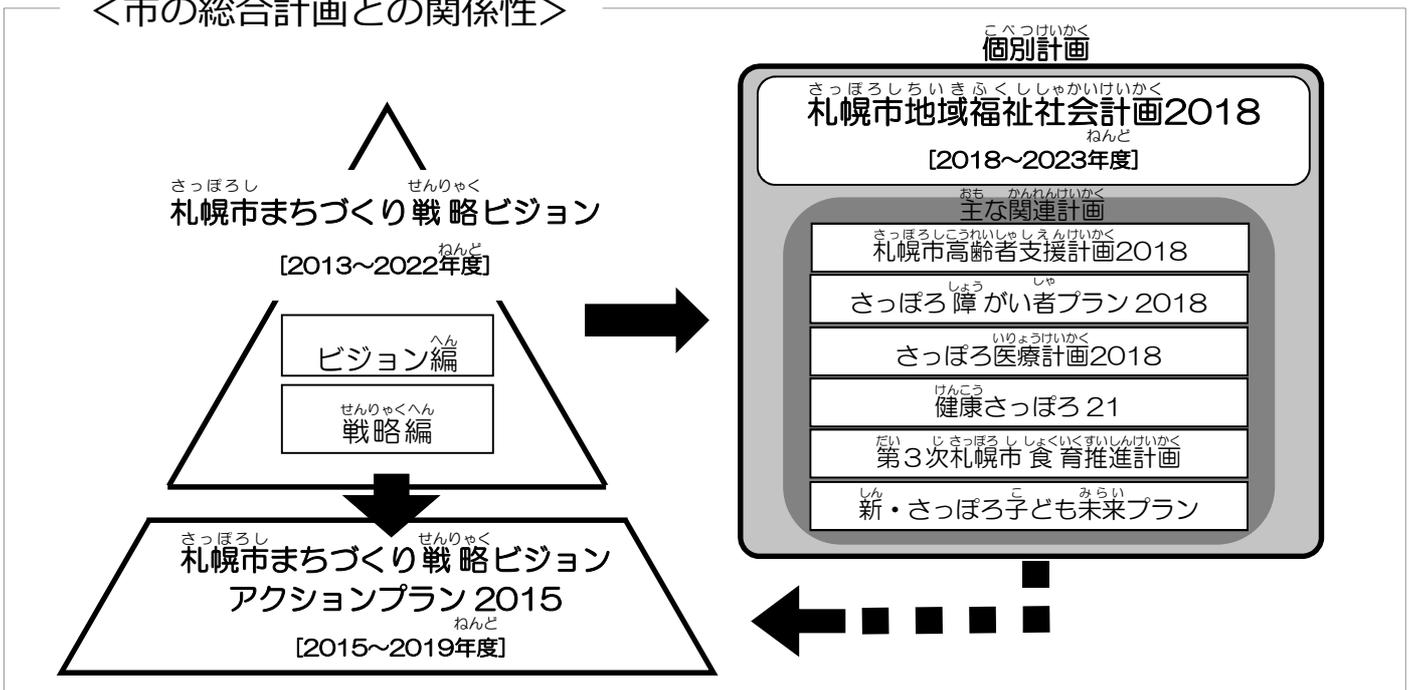
しょうしこうれいか かくかぞくか すす ちいきしゃかい と ま かんきょう おお へんか
 少子高齢化や核家族化が進むなど地域社会を取り巻く環境は大きく変化し、
 しみん ふくし たようか ふくぎつか
 市民の福祉ニーズが多様化・複雑化しています。

ほんけいかく かんきょう へんかとう たいおう はばひろ しみん しゅたいてき さん
 本計画は、これらの環境の変化等に対応するため、幅広い市民の主体的な参
 か じぎょうしゃ ぎょうせいとう きょうどう ちいきふくし かんれん とりくみ すす
 加と、事業者、行政等の協働により、地域福祉に関連する取組を進めること
 で、「みんなで支え合い 住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまち
 さっぽろ」を実現することを目的としています。

けいかく いち 計画の位置づけ

- しゃかいふくしほう もと しちょうそんちいきふくしけいかく
 ・社会福祉法に基づく市町村地域福祉計画
 - そうごうけいかく さっぽろし せんりやく ちいきふくしぶんや こべつけいかく
 ・総合計画である「札幌市まちづくり戦略ビジョン」の地域福祉分野の個別計画
 - ほけんふくしぶんや かくこべつけいかく ちいきふくしぶんや かか こべつしやく そうごうてき おうだんてき すいしん けいかく
 ・保健福祉分野の各個別計画の地域福祉分野に係る個別施策を総合的・横断的に推進する計画
- たんどけいかく さくてい さっぽろしせいかつこんきゅうしゃじりつしえんけいかく ほんけいかく とうごう
 ※単独計画として策定していた札幌市生活困窮者自立支援計画を本計画に統合しました。

し そうごうけいかく かんけいせい ＜市の総合計画との関係性＞



けいかくきかん
計画期間

ねんど ねんど ねんかん しゃかいじょうきょう へんかどう
2018年度から2023年度までの6年間としますが、社会状況の変化等によ
り、必要に応じて見直しも検討します。

さっぽろし めざ ちいきふくし ほうこうせい
札幌市が目指す地域福祉の方向性

ちいききょうせいしゃかい じつげん
●地域共生社会の実現

しみんじち かんが なた すべ しみん やくわり も ちいき
市民自治の考え方のもと、全ての市民が役割を持ち、地域づくりや
いきがいづくりに参画し、助け合えるような住みよいまちづくりを目指します。

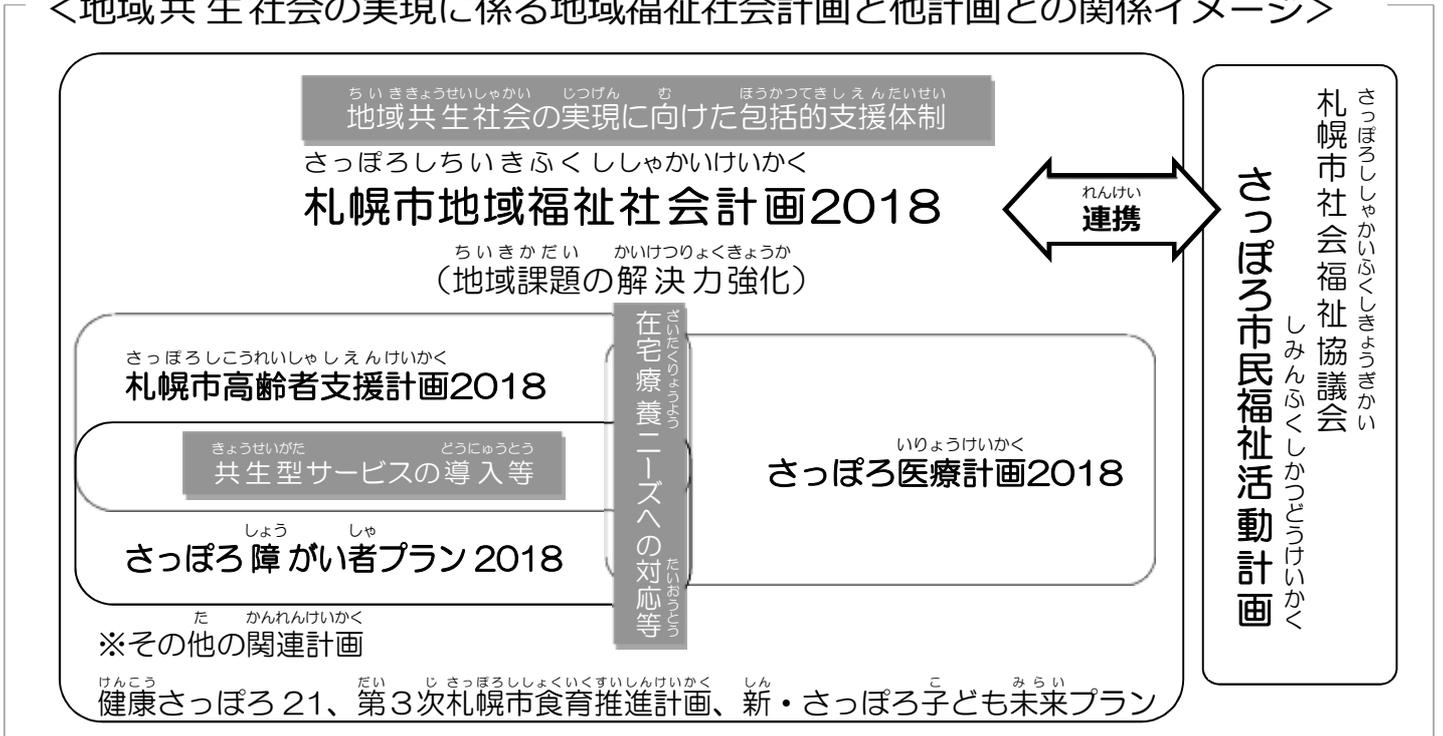
じゅうみん みぢか けんいき たいせいせいび
●住民に身近な圏域での体制整備

ふくし すいしん かだいかいけつきのう きょうか はか ちいき
福祉のまち推進センターの課題解決機能の強化を図るなど、これまで地域で
はぐく じゅうみんしゅたい そしき ちゅうしん ちいき
育まれてきた住民主体の組織を中心とした地域づくりを目指します。

しくけんいき たいせいせいび
●市区圏域での体制整備

しんごく かだい ちいき う かんけいきかん じゅうみんしゅたい
深刻な課題が地域で埋もれることのないよう、関係機関のみならず住民主体
の組織とも連携した包括的な支援が行われるような体制を目指します。

ちいききょうせいしゃかい じつげん かか ちいきふくししゃかいけいかく た けいかく かんけい
<地域共生社会の実現に係る地域福祉社会計画と他計画との関係イメージ>



けいかく たいけい 計画の体系

基本理念 みんなで支え合い 住み慣れた地域で

(年齢、性別、障がいの有無に関わらず、地域に居住する全ての市民が、地域づくりや

基本目標 I

基本目標 I

市民が互いに支え合う

市民が互いに支え合う

ぬくもりのある地域づくりを支援します

ぬくもりのある地域づくりを支援します

様々な要因による社会的孤立を防ぎ、多様化・複雑化する課題に対応するため、市民に助け合い・支え合いの意識を醸成し、地域福祉活動への主体的参加を推進していきます。

基本目標 II

基本目標 II

暮らしにくさや困りごとを抱えた市民に寄り添い

暮らしにくさや困りごとを抱えた市民に寄り添い

的確な支援ができる体制を整えます

的確な支援ができる体制を整えます

住民組織等での対応が難しい課題の解決が図られるよう、行政・専門機関による相談支援体制を整えていきます。

また、制度の狭間等の課題に対応する包括的な支援体制の構築に向けて今後検討を進めていきます。

基本目標 III

基本目標 III

安全・安心で暮らしやすい環境づくりを進めます

安全・安心で暮らしやすい環境づくりを進めます

高齢者や障がいのある方などを含む、市民の誰もが住み慣れた地域で暮らし続けられるように、生活環境の整備を進めていきます。

併せて、災害時に備えた地域での支え合いの取組を推進していきます。

3つの基本目標を達成するため、8つの施策を展開

安心して暮らし続けられるまち さっぽろ

生きがづくりなどの社会的活動に参画して、助け合えるような住みよいまちの姿を表現)

施策

1 福祉のまち推進事業による地域福祉力の向上

2 市民の主体的参加による地域福祉活動の推進

3 重層的な見守りや支援活動のための
支え合いネットワークの推進

4 誰もが地域で自分らしくいきいきと
暮らすことのできる体制の整備

5 生活に困りごとを抱える方に対する支援体制の充実

6 多様な地域福祉課題に円滑に対応する相談支援体制の充実

7 市民にやさしい生活環境づくりの推進

8 災害時にも強い地域づくりの推進

基本目標 I 市民が互いに支え合うぬくもり

施策 1 福祉のまち推進事業による地域福祉力の向上

【施策の方向性】

- 地域で困りごとを抱える人が漏れなく速やかに発見されるよう、単位町内会など小地域を単位とした見守り活動を充実・拡大していきます。
- 地区福祉のまち推進センターが、見守り活動の中で把握した課題の解決に向けて、地域において調整役を担うことができるように取組を進めます。

【主な取組】

- 見守り活動や日常生活支援活動の推進
- サロン活動の推進
- 地域福祉活動の活性化に向けた支援
- 課題調整の中核を担う活動者の育成

レベルアップ

施策 2 市民の主体的参加による地域福祉活動の推進

【施策の方向性】

- 子どもから高齢者まで、全ての市民が自分の住む地域に関心を持つことができるように意識啓発や広報、福祉教育等を充実させます。
- 地域福祉活動に興味を持った人を実際の活動へつなげるため、ボランティアに関する研修や体験事業を行うとともに、活動に関する相談や調整の取組を充実させます。
- 支える側、支えられる側と一律に分けて考えることなく、それぞれが自分のできる活動に参加していくような意識の醸成を図るとともに、多様な活動を推進していきます。
- 地域福祉活動を支えるボランティア団体やNPOの取組を支援します。

ちいき しえん のある地域づくりを支援します

- ちいきふくし かんしん しみん たよう さんか すいしん きふ ぶんか はぐく
・地域福祉に関心のある市民の多様な参加を推進するため、寄付の文化を育みます。

おも とりくみ 【主な取組】

- ちいきふくしかつどう じょうほうていきょう ふきゅうけいはつ
●地域福祉活動の情報提供、普及啓発
- たよう しゅたい ほうほう ちいきふくしかつどう すいしん
●多様な主体や方法による地域福祉活動の推進
- たいしょう あ まな たいけん じゅうじつ
●ニーズや対象に合わせた学び・体験の充実
- だんたい えぬびーおー ちいきふくしかんけいだんたい しえん
●ボランティア団体、NPO、地域福祉関係団体への支援
- かくしゅ ようせい
●各種ボランティアの養成
- かつどう うんえい
●ボランティア活動センターの運営
- きふぶんか じょうせい
●寄付文化の醸成

しさく じゅうそうてき みまも しえんかつどう ささ あ すいしん 施策3 重層的な見守りや支援活動のための支え合いネットワークの推進

しさく ほうこうせい 【施策の方向性】

- ちいき みじか そうだんやく じんせいいいん じどういいん かつどう えんかつ おこな
・地域における身近な相談役である民生委員・児童委員の活動が円滑に行われるように支援します。
- みまも かんれん かくしゅだんたい れんけい すいしん
・見守りに関連する各種団体の連携を推進します。
- ちいき きそん かつよう たよう しゃかいしげん れんけい そくしん
・地域での既存のネットワークを活用しつつ、多様な社会資源との連携を促進します。

おも とりくみ 【主な取組】

- じんせいいいん じどういいんかつどう しえん
●民生委員・児童委員活動の支援
- じぎょうしゃどう みまも じぎょう すいしん
●事業者等による見守り事業の推進
- ちいきみまも すいしんかいぎ かいさい
●地域見守りネットワーク推進会議の開催 レベルアップ
- ちいき きそん かつよう たよう しゃかいしげん れんけい そくしん
●地域での既存のネットワークの活用と多様な社会資源との連携の促進

基本目標Ⅱ 暮らしにくさや困りごとを抱えた市

施策4 誰もが地域で自分らしくいきいきと暮らすことのできる体制の整備

【施策の方向性】

- 判断能力が不十分な認知症高齢者や障がいのある方などに対する権利擁護に関する事業を推進し、適切なサービスの利用を支援します。
- 必要な支援を受けながら、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、在宅福祉に関するサービスの充実を図ります。

【主な取組】

- 日常生活自立支援事業の推進
- 成年後見制度の利用促進 **レベルアップ**
- 市民後見人養成の推進
- 福祉除雪事業の実施
- 在宅生活を支援するサービスの充実

施策5 生活に困りごとを抱える方に対する支援体制の充実

【施策の方向性】

- 生活困窮者の自立に向け包括的な支援体制を構築し、自立相談支援機関において一人ひとりの課題や状況に応じた支援プランの策定を行い、対象者に寄り添った支援を実施します。
- 庁内外の様々な支援機関や住民組織と連携を深め、生活困窮者が制度の狭間や地域の中で孤立することのないよう、早期発見の仕組みづくりや地域の中における支え合いの取組を推進します。
- 生活困窮者の働く場や社会参加の場を創出し、企業や社会福祉法人・NPOなど様々な団体や市民活動と連携した支援のネットワークを構築します。

民に寄り添い的確な支援ができる体制を整えます

- ・経済的な環境を原因として貧困が連鎖することがないように、生活困窮世帯の子ども学習意欲と進学意欲の向上を図ります。

【主な取組】

- 自立相談支援事業
- 住居確保給付金
- 就労準備支援事業・認定就労訓練事業
- 一時生活支援事業
- 子どもの学習支援事業

施策6 多様な地域福祉課題に円滑に対応する相談支援体制の充実

【施策の方向性】

- ・複合的な課題や制度の狭間等の課題を抱える世帯に対応するため、専門機関や住民組織を包括的に結びつけるような仕組みについて検討します。
- ・きめ細かい相談支援を受けることができる体制を充実させていきます。
- ・福祉サービスが利用者に適切に提供されるよう、社会福祉施設や介護保険サービス事業所等の各種専門職の人員確保や資質向上、事業所の情報公開による透明性の確保に努めます。

【主な取組】

- 専門機関や住民主体の組織を包括的に結びつけるような仕組みの検討
- 区役所での総合相談体制の充実
- 各種相談支援機関等の充実
- 各種専門職の資質向上
- 事業者の情報公開の推進

新規

きほんもくひょう

基本目標Ⅲ

あんぜん あんしん く かんきょう すす
安全・安心で暮らしやすい環境づくりを進めます

施策7 市民にやさしい生活環境づくりの推進

【施策の方向性】

しみん じぎょうしゃ ぎょうせいとう そうご きょうりょく だれ じぶん す ちいき あんしん
・市民や事業者、行政等が相互に協力し、誰もが自分の住みたい地域で安心
して暮らし続けることができる生活基盤の整備を進めます。

【主な取組】

- 福祉のまちづくり条例に基づく各種事業の実施
- 福祉用具、介護用品の普及啓発

施策8 災害時にも強い地域づくりの推進

【施策の方向性】

- ・地域での災害時要配慮者避難支援の取組をより一層推進します。
- ・災害時でも安心して暮らしていけるよう、防災体制を強化するとともに、関係機関と緊密に連携します。
- ・災害発生時にボランティアを円滑に受け入れられる体制や医療体制の整備を進めます。

【主な取組】

- 自主防災活動の推進
- 要配慮者避難支援対策事業の推進
- 福祉避難場所の運営体制強化
- 災害ボランティアセンターの体制整備
- 災害医療体制の充実・強化

けいかく すいしん 計画の推進

けいかく すいしんたいせい 計画の推進体制

しみん じぎょうしゃ ぎょうせいとう きょうどう けいかく すいしん ●市民、事業者、行政等の協働による計画の推進

しみん じぎょうしゃ ぎょうせいとう やくわり にな きょうどう してん た
市民、事業者、行政等がそれぞれの役割を担いながら、協働の視点に立って、
けいかく すいしん ひつよう
計画を推進していくことが必要です。

しゃかいふくしきょうぎかい れんけい じぎょう すいしん ●社会福祉協議会との連携による事業の推進

ほんけいかく とりくみ しゃかいふくしきょうぎかい れんけい ちゃくじつ すいしん
本計画の取組は、社会福祉協議会と連携し、着実に推進していきます。

せいかしひょう 成果指標

けいかく せいか きゃくかんてき かくにん しさく せいかしひょう せってい もくひょう
計画の成果を客観的に確認するため、施策ごとに成果指標を設定し、目標
しんちやく けんしやう
への進捗を検証します。

しさく 施策	しひょう 指標	もくひょう ねん 目標(2023年)
1	ふくしすいしんいいんかい せっちすう 福祉推進委員会の設置数 ふくしすいしんいいんかい そしき たんいちやうないかい わりあい (福祉推進委員会を組織している単位町内会の割合)	1500 かしよ (68.2%)
2	かつどう じっし けんしゅう じゅごうしゃすう ボランティア活動センターが実施する研修の受講者数	80,000 じん
3	みまも きやうてい ていけつ じぎょうしゃすう 見守り協定を締結する事業者数	15 しゃ
4	ふくしじよせつ ちいきききょうりよくいんすう 福祉除雪の地域協力員数	4,000 じん
5	せいかつこんきゅうしゃ しんきそうだんけんすう 生活困窮者の新規相談件数	4,000 じん
6	せんもんきかん じゅうみんそしき ほうかつてき むす つ 専門機関や住民組織を包括的に結び付けるような しく けんとう 仕組みの検討	しく こうちく 仕組みの構築
7	こころ とう かん しみん しゅうちけいはつかいすう 心のバリアフリー等に関する市民への周知啓発回数	30 かい
8	ようはいりよしゃひなんしえんたいさくじぎょう 要配慮者避難支援対策事業 ちいきそしき せつめいかいとうしえんじっしかいすう 地域組織への説明会等支援実施回数	576 かい



さっぽろしちいきふくししゃかいけいかく がいようばん
札幌市地域福祉社会計画2018 (概要版)

ねんど ねんど
【2018年度～2023年度】

へいせい ねん ねん がつはっこう
平成30年 (2018年) ○月発行

はっこう さっぽろし
発行：札幌市

へんしゅう さっぽろしほけんふくしきょくそうむぶそうむか
編集：札幌市保健福祉局総務部総務課

さっぽろしちゅうおうくみた じょうにし ちようめ
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目

でんわ ふあくす
電話 (011) 211-2932 F A X (011) 218-5180

ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/chiikifukushi/keikaku/>